

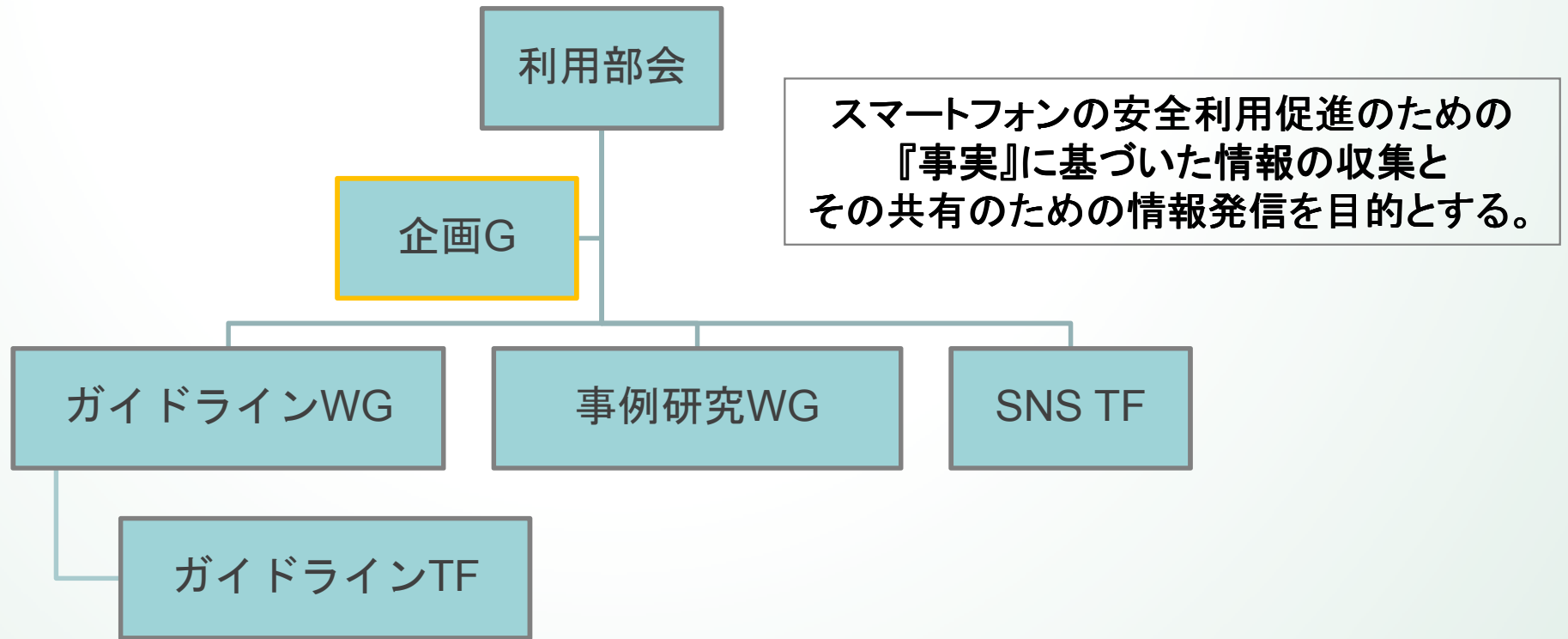
日本スマートフォンセキュリティ協会 成果発表会2014 利用部会

2014年5月26日

利用部会長 牧野俊雄
株式会社ネクストジェン

利用部会 今年度の体制と 昨年度の活動報告

利用部会2014年度体制



部会長	牧野 俊雄(ネクストジェン)
副部会長:	後藤 悦夫(トヨタ自動車)
利用ガイドラインWGリーダー	松下綾子(アルプスシステムインテグレーション)
事例研究WGリーダー	池田望(凸版印刷)
企画Gリーダー	北村祐司(サイバートラスト)
SNS TFリーダー	松本照吾(インフォセック)

昨年度活動振り返り

■ 利用部会全体会議

平成25年年6月、9月、12月、平成26年年3月 計4回開催

■ 利用部会リーダー会及び事務局との会議

平成25年6月

■ 利用ガイドラインWG(ガイドラインTF含む):WGリーダー ALSI松下(敬称略、以下同)

平成25年7月～平成26年2月 計5回活動

成果物「スマートフォン&タブレットの業務利用に関するセキュリティガイドライン第二版」

製本化:1,000部

■ 事例研究WG:WGリーダー 凸版印刷池田

座談会:平成25年 8月、11月 計2回開催

報告書公開:平成26年1月

勉強会:平成26年3月

打合せ:平成25年 4月～平成26年 3月 計12回活動

■ SNS TF:TFリーダー インフォセック松本

平成26年1月～2月 計2回活動



「スマートフォン&タブレットの業務利用に関する
セキュリティガイドライン第二版」

講演対応等

■平成25年

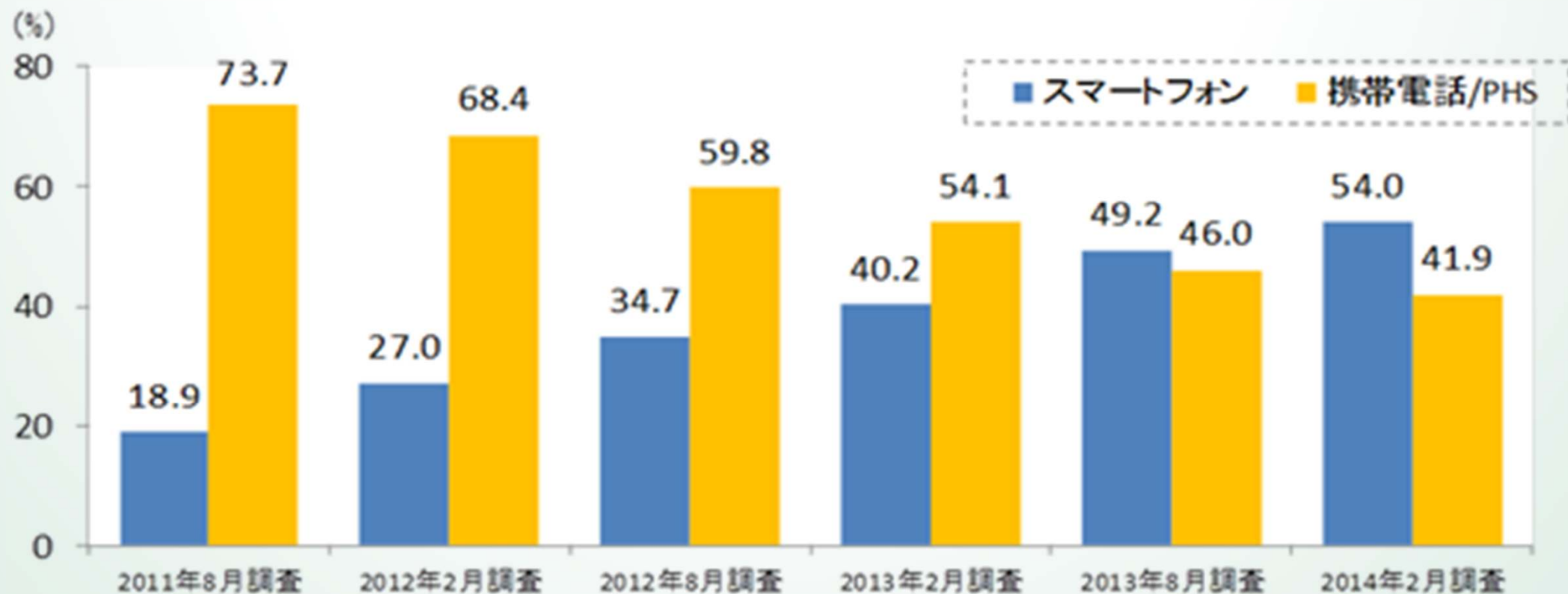
- 7月19日 ISACA大阪向けスマートフォンセキュリティセミナー(ALSI 松下)
- 7月25日 金融システム総合研究所セミナー@大阪(ALSI 松下)
- 7月31日 金融システム総合研究所セミナー@東京(ALSI 松下)
- 9月18日 おおいた情報セキュリティセミナー2013 (トヨタ自動車 後藤)
- 10月 7日 KDDIユーザー会(ALSI 松下)
- 10月29日 Trend Micro Mobile Security (ネクストジェン 牧野)
- 11月28日 一般社団建設コンサルタント協会(ALSI 松下)
- 12月25日 ASPIC「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策調査検討会」(ALSI 松下)
- 12月27日 日本経済新聞社電子版取材対応(ネクストジェン牧野、ALSI 松下)

■平成26年

- 1月31日 ASPIC「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策調査検討会」(ALSI 松下)
- 2月21日 スマートデバイスジャパンセミナー(トヨタ自動車 後藤)
- 3月20日 ASPIC「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策調査検討会」(ALSI 松下)

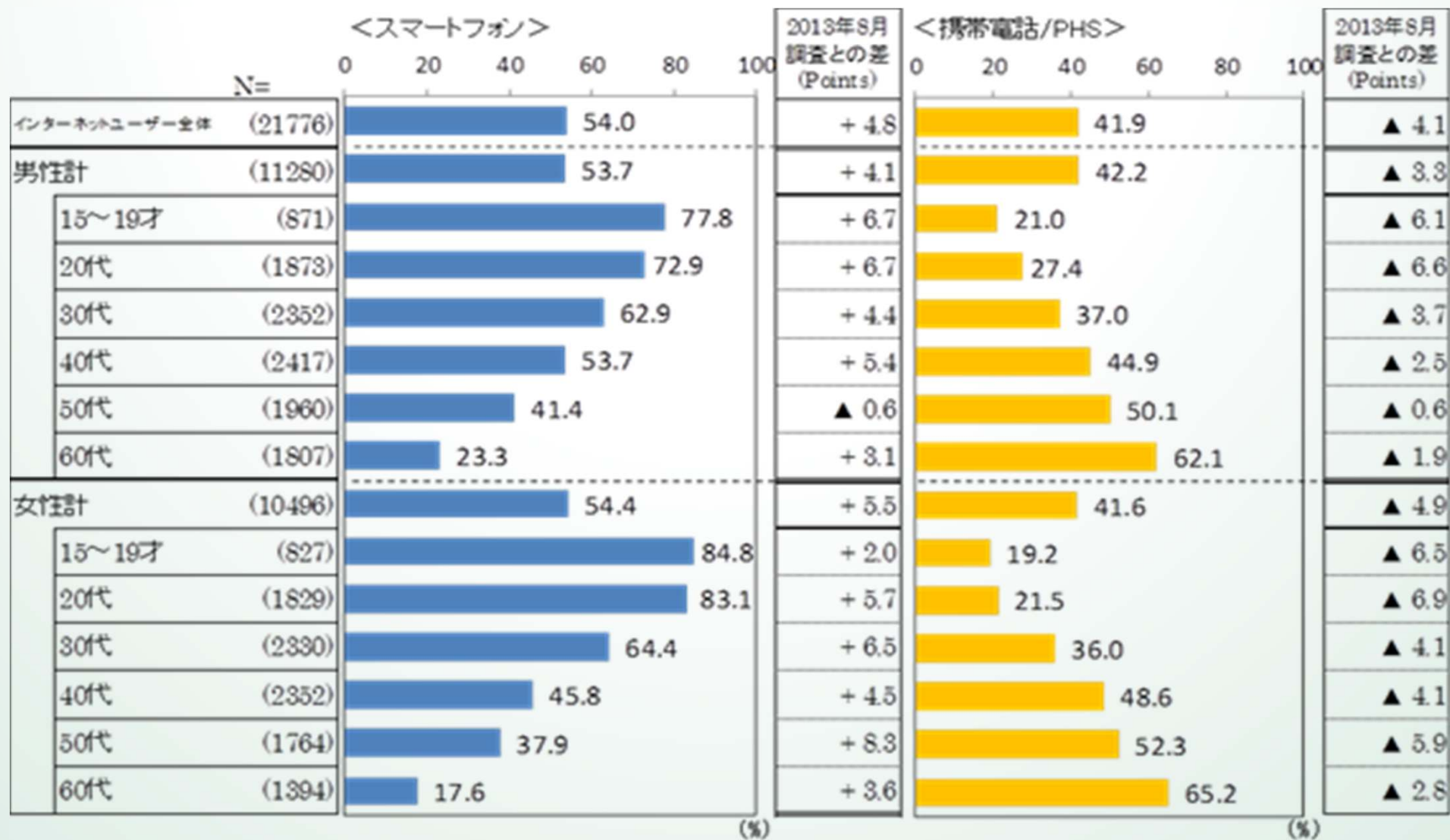
利用部会として、今後どのような情報を
発信していくべきか？

スマートフォン、携帯電話/PHSの所有率 時系列推移 (全体)



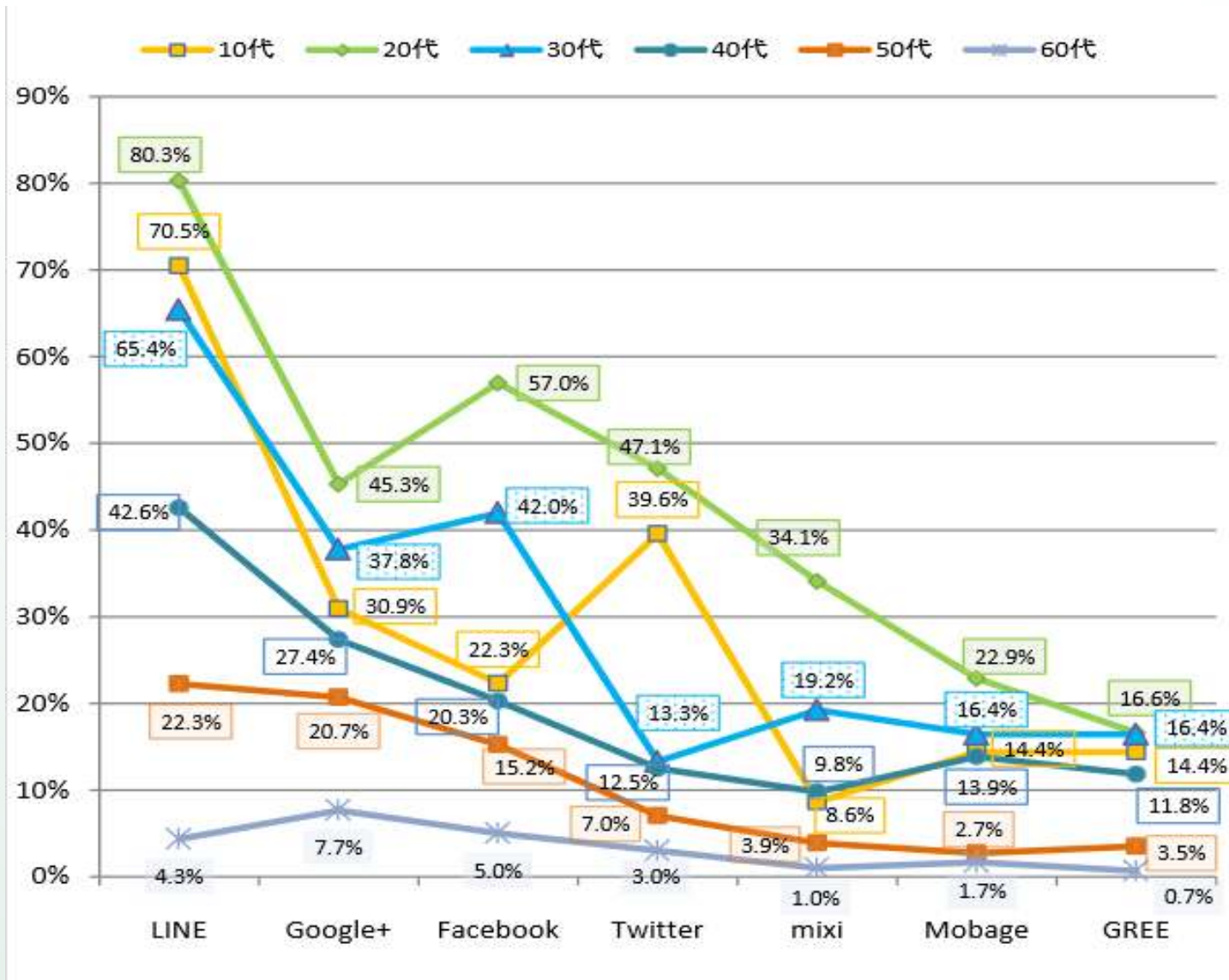
出典: ビデオリサーチインタラクティブ(2014/2)

スマートフォン、携帯電話/PHSの性・年齢別所有率



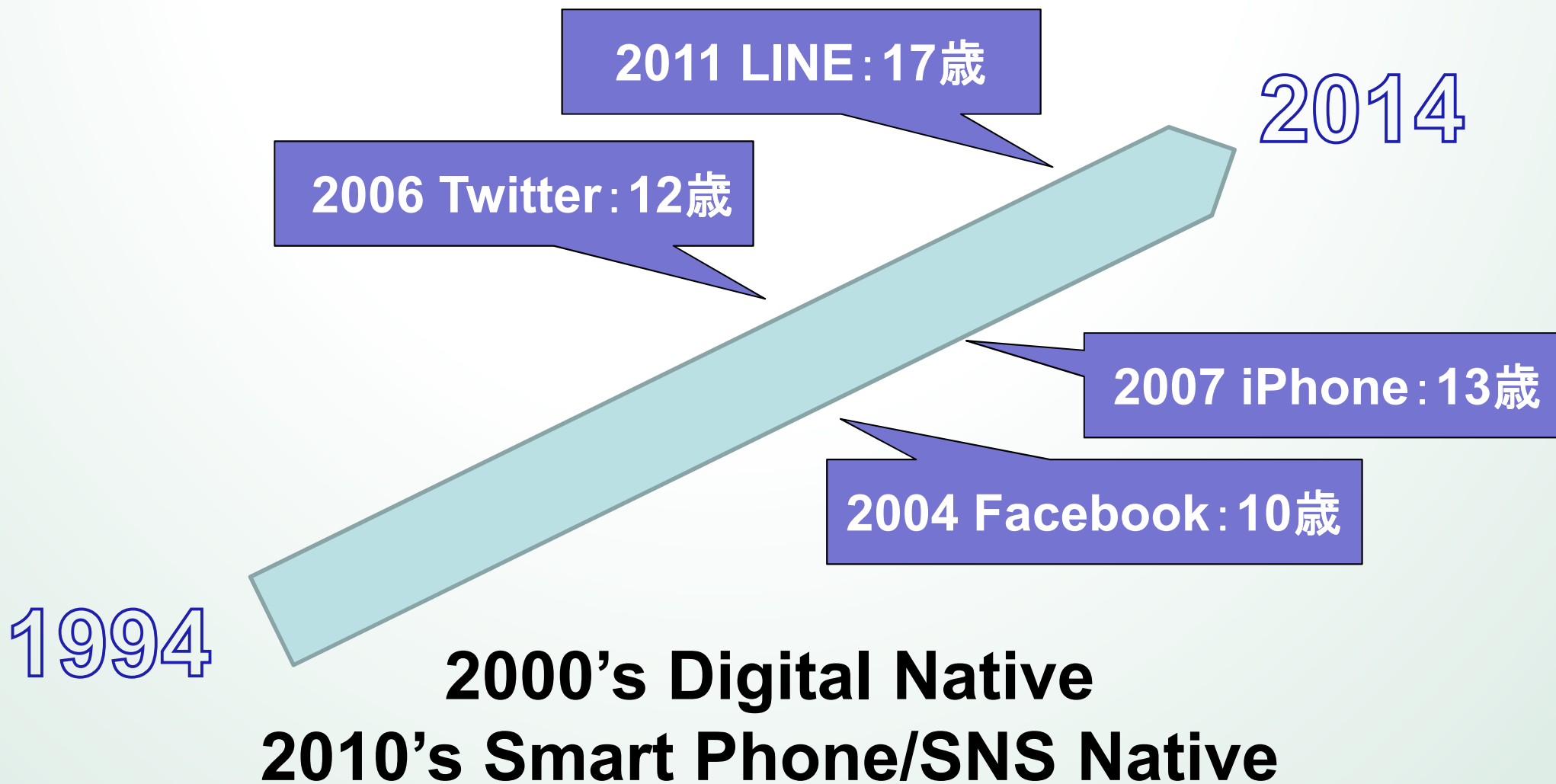
出典: ビデオリサーチインタラクティブ(2014/2)

ソーシャルメディアの利用率(サービス毎・年代別)



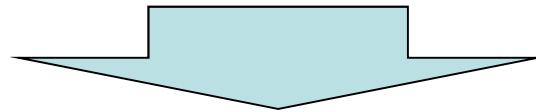
出典: 総務省情報通信政策研究所(2014/4)

Digital Native -> SNS Native

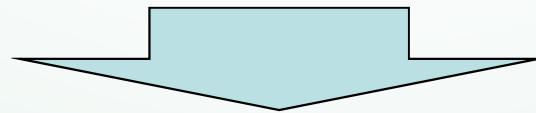


MVNO（激安スマホ）の影響

- 主な用途としてメールやインターネットサイトの閲覧、SNSを想定、学生や主婦らの需要を見込んでいた



- 40代以上が80%、55歳以上の購入者が65%（イオン）
 - 従来のスマホでは15%
- 多くのMVNOで予定台数終了、新型端末を用意したケイ・オプティコムは初日で売り切れ



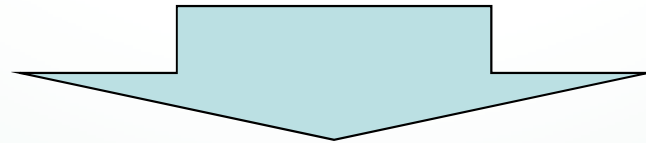
- 今後はさらに競争激化、シニア世代のスマホ化が急速に進む

2014年度活動方針

今年度の活動方針

■ 活動・運営方針

- ・2013年度はスマートフォンの浸透が加速度的に進展
- ・インターネットリテラシーが決して高くないユーザー層がスマートフォンを保有
 - ①スマホNative世代
 - ②シニア世代
- ・マナーやモラルの低下、SNS関連の犯罪、情報漏えいや投稿等が社会問題化
- ・広範囲にリアルタイムで情報が拡散され、企業にとっても想定外のリスクが高まる
- ・新たな技術、新たな使い方の浸透



- ★より幅広い層をターゲットとしたイベント開催等による啓発活動の推進
- ★JSSECならではの、専門性の高い・最新動向を踏まえた情報の発信
- ★定期的な部会・WG・TF活動の活性化による情報・ノウハウの共有とメンバー間の交流の推進
- ★成果物の発表等により「安心して活用できる」メッセージの市場への浸透、JSSEC認知度の向上

活動予定

- ・利用部会全体会議として、年4回（6月、8月、11月、2月）の開催を予定
勉強会と懇親会の二部形式での実施は継続
- ・イベントは外部講師を積極的に招へいし、会員以外にも門戸を開き市場トレンドとニーズを吸い上げる場とする。部会との同時開催含めて四半期に1-2回実施予定
- ・ガイドラインWG：内容改訂と追加の頻度を上げる為に、新規TFメンバーの参加を促し、市場ニーズに沿ったものを検討する。市場リサーチも実施予定
- ・事例研究WG：事例インタビューと座談会は継続して収集予定。また、海外事例の収集や他部会との連携も模索
- ・SNS TF：リーフレットを早い段階でリリース予定。その後は市場トレンドに応じて改定
- ・必要に応じて、新規WGとTFの立ち上げを実施



日本スマートフォンセキュリティ協会 利用部会